

受講申込書

日本整形外科学会教育研修講演について

受講希望欄に○印を付け、1,000円×受講数を添えて受付へご提出ください。
 ※受講証明が必要でない方は、無料で受講できますが、受講者が優先されます。

日 時	会場	セッション名	演題名	講師名	認定番号	必須分野	受講希望に○印	
11月23日(木)	11:00-12:00	第1会場	特別講演	バイオハイブリッドなモノづくり	竹内昌治	23-1332-001	N-14,5	
	12:10-13:10	第1会場	ランチョンセミナー1	成長期膝関節外傷・障害の診断と治療	黒田良祐	23-1332-004	N-2, N-12, S	
	12:10-13:10	第2会場	ランチョンセミナー2	早期発症側弯症に対する成長温存手術におけるグロスガイダンス法のメリット・デメリット	鈴木哲平	23-1332-003	N-7, N-8, SS	
	12:10-13:10	第3会場	ランチョンセミナー3	低リン血症性くる病の単純レントゲン所見(小児から成人まで)と治療 FGF23関連低リン血症性くる病の早期診断・早期治療介入の重要性 - 整形外科と小児科の連携 -	坂本優子 尾崎佳代	23-1332-002	N-4	
	13:20-14:20	第1会場	招待講演1	Skeletal Maturity Determination: Can we do Better?	Raymond W. Liu	23-1332-006	N-3, N-11	
	13:20-14:20	第2会場	教育研修講演1	諦めないで！英語論文は誰でも書ける：臨床医のための成功への道	安井洋一	23-1332-005	N-1	
	17:40-18:40	第1会場	イブニングセミナー1	13-year experience with magnetically controlled growing rod surgery for early onset scoliosis: the good, the bad and the alternatives.	Kenneth Cheung	23-1332-007	N-7, N-8	
	17:40-18:40	第3会場	イブニングセミナー2	Morquio病の概略とX線鑑別診断	西村玄	23-1332-008	N-4, N-11	
11月24日(金)	9:25-10:25	第1会場	招待講演2	The biomechanics and principles of assessment and management of pediatric foot deformities, the adolescent flatfoot, and the cavovarus foot in Charcot-Marie-Tooth Disease	Vincent Mosca	23-1332-009	N-12	
	11:00-12:00	第2会場	教育研修講演2	パワポ外科医が教えるプレゼンテーションのコツ	久松英治	23-1332-010	N-1	
	12:10-13:10	第1会場	ランチョンセミナー4	軟骨無形成症の疾患概要と治療	落合達宏	23-1332-012	N-3	
	12:10-13:10	第2会場	ランチョンセミナー5	骨系統疾患マニュアルアップデートと治療可能な希少疾患 - 低フォスファターゼ症 - HPPの他職種連携における小児リハビリテーション科医の果たすべき役割 - 周産期重症型の診療経験をを通して -	鬼頭浩史 原田理沙	23-1332-011	N-3, Re	
	12:10-13:10	第3会場	ランチョンセミナー6	だれでも、どこでも、痙縮治療。 - 広げよう痙縮治療Firstの会 -	大島洋平	23-1332-013	N-11, N-12	

第35回日本整形外科学会骨系統疾患研究会について

第35回日本整形外科学会骨系統疾患研究会においても日本整形外科学会教育研修講演単位が取得できます。
 必要事項をご記入の上、第35回日本整形外科学会骨系統疾患研究会受付（第34回日本小児整形外科学会受付と同じ3階）で」申込書に必要事項をご記入の上、受講料（1,000円）を添えて教育研修講演受付にお申込みください。

日	時間	会場	セッション名	演題名	講師名	必須分野	受講希望に○印
11月24日(金)	11:00~12:00	第3会場	教育研修講演	軟骨無形成症の遺伝学	池川 志郎	N-1, N-3 Re	

受講数 _____ 題 × ¥1,000 = ¥ _____,000

所属： _____ 氏名： _____

専門医取得単位 N：専門医単位 S：スポーツ医単位 R：リウマチ医単位 SS：脊椎脊髄病医単位 Re：運動器リハビリテーション医単位
 必須14分野 1 整形外科基礎科学、2 外傷性疾患（スポーツ障害含む）、3 小児整形外科疾患（先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く）4 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）、5 骨・軟部腫瘍、6 リウマチ性疾患、感染症、7 脊椎・脊髄疾患、8 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）、9 肩甲骨・肩・肘関節疾患、10 手関節・手疾患（外傷を含む）、11 骨盤・股関節疾患、12 膝・足関節・足疾患、13 リハビリテーション（理学療法、義肢装具を含む）、[14-1] 医療安全、[14-2] 感染対策、[14-3] 医療倫理、[14-4] 指導医講習会、保険医療講習会、臨床研究/臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済（医療保健など）に関する講習会など、[14-5] 医学全般にわたる講演会などで、14-1～14-4に当てはまらないもの